

3 人づくりを支える

核燃料サイクル交付金地域振興計画 個別事業概要

事業名	テーマ3 人づくりを支える 学校施設整備事業【県立学校施設整備事業】																																																																																																																		
事業主体	青森県	事業期間	平成22～令和2年度																																																																																																																
実施場所	上北・下北地域を含む県全域																																																																																																																		
事業の概要	<p>県立学校校舎及び体育館の安全度・老朽度を勘案し、改築、大規模改修等を行うことで教育環境の向上を図る。</p> <p>(事業内容)</p> <table border="0"> <tr><td>(H22)むつ工業・ボイラー改修</td><td>事業費</td><td>97,442</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H22)青森東平内校舎・公共下水道接続</td><td>事業費</td><td>21,421</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H23)むつ養護・トイレスロープ新設</td><td>事業費</td><td>4,650</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H23-24)八戸第一養護・普通教室棟大規模改修</td><td>事業費</td><td>59,839</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H23-24)七戸養護・普通特別棟大規模改修</td><td>事業費</td><td>38,743</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H24-25)十和田工業・建築科棟大規模改修</td><td>事業費</td><td>57,585</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H24-25)三本木・給排水設備改修</td><td>事業費</td><td>5,271</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H24-25)大湊・ボイラー改修</td><td>事業費</td><td>27,274</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H25)六ヶ所・給排水設備改修</td><td>事業費</td><td>10,583</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H25)七戸・給排水設備改修</td><td>事業費</td><td>10,282</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H25)三沢・体育館改修</td><td>事業費</td><td>18,344</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H25-26)大間高校・ボイラー改修大規模改修</td><td>事業費</td><td>109,193</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H26-27)県庁・音楽棟・寄宿舎大規模改修</td><td>事業費</td><td>17,888</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H26-27)百石・給排水設備改修</td><td>事業費</td><td>34,352</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H26-27)七戸養護・給排水設備改修</td><td>事業費</td><td>53,640</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H26-27)むつ養護学校・給排水設備改修</td><td>事業費</td><td>53,640</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H26-27)むつ工業高校・給排水設備改修</td><td>事業費</td><td>44,442</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H26-27)三沢商業高校・給排水設備改修</td><td>事業費</td><td>44,442</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H27-28)八戸水産高校・実習棟大規模改修</td><td>事業費</td><td>219,932</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H28-29)むつ工業高校・第二体育館改築</td><td>事業費</td><td>305,230</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H29-30)七戸養護学校・特別棟大規模改修</td><td>事業費</td><td>25,410</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H29-30)十和田工業高校・家庭、電子棟大規模改修</td><td>事業費</td><td>83,391</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H29-30)むつ工業高校・新実習、家庭科棟大規模改修</td><td>事業費</td><td>89,589</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H29-30)むつ養護学校・普通特別棟大規模改修</td><td>事業費</td><td>68,722</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H29-R2)三農・農場施設改築</td><td>事業費</td><td>340,137</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(H30-R1)大間・給排水設備改修</td><td>事業費</td><td>72,310</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(R1-2)七戸養護学校・ボイラー改修</td><td>事業費</td><td>104,727</td><td>千円</td></tr> <tr><td>(R1-2)七戸・特別室棟大規模改修</td><td>事業費</td><td>295,744</td><td>千円</td></tr> </table>			(H22)むつ工業・ボイラー改修	事業費	97,442	千円	(H22)青森東平内校舎・公共下水道接続	事業費	21,421	千円	(H23)むつ養護・トイレスロープ新設	事業費	4,650	千円	(H23-24)八戸第一養護・普通教室棟大規模改修	事業費	59,839	千円	(H23-24)七戸養護・普通特別棟大規模改修	事業費	38,743	千円	(H24-25)十和田工業・建築科棟大規模改修	事業費	57,585	千円	(H24-25)三本木・給排水設備改修	事業費	5,271	千円	(H24-25)大湊・ボイラー改修	事業費	27,274	千円	(H25)六ヶ所・給排水設備改修	事業費	10,583	千円	(H25)七戸・給排水設備改修	事業費	10,282	千円	(H25)三沢・体育館改修	事業費	18,344	千円	(H25-26)大間高校・ボイラー改修大規模改修	事業費	109,193	千円	(H26-27)県庁・音楽棟・寄宿舎大規模改修	事業費	17,888	千円	(H26-27)百石・給排水設備改修	事業費	34,352	千円	(H26-27)七戸養護・給排水設備改修	事業費	53,640	千円	(H26-27)むつ養護学校・給排水設備改修	事業費	53,640	千円	(H26-27)むつ工業高校・給排水設備改修	事業費	44,442	千円	(H26-27)三沢商業高校・給排水設備改修	事業費	44,442	千円	(H27-28)八戸水産高校・実習棟大規模改修	事業費	219,932	千円	(H28-29)むつ工業高校・第二体育館改築	事業費	305,230	千円	(H29-30)七戸養護学校・特別棟大規模改修	事業費	25,410	千円	(H29-30)十和田工業高校・家庭、電子棟大規模改修	事業費	83,391	千円	(H29-30)むつ工業高校・新実習、家庭科棟大規模改修	事業費	89,589	千円	(H29-30)むつ養護学校・普通特別棟大規模改修	事業費	68,722	千円	(H29-R2)三農・農場施設改築	事業費	340,137	千円	(H30-R1)大間・給排水設備改修	事業費	72,310	千円	(R1-2)七戸養護学校・ボイラー改修	事業費	104,727	千円	(R1-2)七戸・特別室棟大規模改修	事業費	295,744	千円
	(H22)むつ工業・ボイラー改修	事業費	97,442	千円																																																																																																															
(H22)青森東平内校舎・公共下水道接続	事業費	21,421	千円																																																																																																																
(H23)むつ養護・トイレスロープ新設	事業費	4,650	千円																																																																																																																
(H23-24)八戸第一養護・普通教室棟大規模改修	事業費	59,839	千円																																																																																																																
(H23-24)七戸養護・普通特別棟大規模改修	事業費	38,743	千円																																																																																																																
(H24-25)十和田工業・建築科棟大規模改修	事業費	57,585	千円																																																																																																																
(H24-25)三本木・給排水設備改修	事業費	5,271	千円																																																																																																																
(H24-25)大湊・ボイラー改修	事業費	27,274	千円																																																																																																																
(H25)六ヶ所・給排水設備改修	事業費	10,583	千円																																																																																																																
(H25)七戸・給排水設備改修	事業費	10,282	千円																																																																																																																
(H25)三沢・体育館改修	事業費	18,344	千円																																																																																																																
(H25-26)大間高校・ボイラー改修大規模改修	事業費	109,193	千円																																																																																																																
(H26-27)県庁・音楽棟・寄宿舎大規模改修	事業費	17,888	千円																																																																																																																
(H26-27)百石・給排水設備改修	事業費	34,352	千円																																																																																																																
(H26-27)七戸養護・給排水設備改修	事業費	53,640	千円																																																																																																																
(H26-27)むつ養護学校・給排水設備改修	事業費	53,640	千円																																																																																																																
(H26-27)むつ工業高校・給排水設備改修	事業費	44,442	千円																																																																																																																
(H26-27)三沢商業高校・給排水設備改修	事業費	44,442	千円																																																																																																																
(H27-28)八戸水産高校・実習棟大規模改修	事業費	219,932	千円																																																																																																																
(H28-29)むつ工業高校・第二体育館改築	事業費	305,230	千円																																																																																																																
(H29-30)七戸養護学校・特別棟大規模改修	事業費	25,410	千円																																																																																																																
(H29-30)十和田工業高校・家庭、電子棟大規模改修	事業費	83,391	千円																																																																																																																
(H29-30)むつ工業高校・新実習、家庭科棟大規模改修	事業費	89,589	千円																																																																																																																
(H29-30)むつ養護学校・普通特別棟大規模改修	事業費	68,722	千円																																																																																																																
(H29-R2)三農・農場施設改築	事業費	340,137	千円																																																																																																																
(H30-R1)大間・給排水設備改修	事業費	72,310	千円																																																																																																																
(R1-2)七戸養護学校・ボイラー改修	事業費	104,727	千円																																																																																																																
(R1-2)七戸・特別室棟大規模改修	事業費	295,744	千円																																																																																																																
	(単位:千円)																																																																																																																		
	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	合計																																																																																																							
事業費	118,863	35,314	70,449	129,663	188,585	362,388	227,686	332,686	378,161	220,370	250,058	2,314,223																																																																																																							
交付金	118,863	35,314	70,449	129,663	0	0	0	0	0	0	0	354,289																																																																																																							
	○ 上記交付金以外の国の財源 なし																																																																																																																		

事業の必要性	児童生徒が安全で安心して学習できるよう施設整備を行ってきたが、外壁、屋上及び給排水管等の施設設備が老朽化し、各所に損耗劣化がみられることから、施設設備の改修等を行い、良好な学習環境を維持確保する必要がある。
事業実施により期待される効果	施設設備の改修等により、安全で安心して学習できる教育環境が確保され、児童生徒の学力、体力の向上が期待される。
対象施設等の維持運営体制・費用負担	整備した施設の維持管理については、学校が行うこととなる。 維持管理は、学校職員の巡視等による日常点検及び専門業者による法定点検等を行う。
市町村及び住民の協力支援体制	特になし
基本計画との整合性	本県では、平成21年3月に青森県基本計画「未来への挑戦」を策定している。 今後5年間で取り組みを進めるべき分野を設定し、各分野における取組の重点化により、事業を推進していくこととしているが、本事業については以下の分野及び政策・施策に位置付けられている。 該当分野名：教育、人づくり分野 該当政策名：あおもりの未来をつくる人材の育成 該当施策名：安全・安心で質の高い教育環境の整備
事業に対する住民の要望及び意見	学校施設は地域の児童生徒が生活の大半を過ごす場所であり、学校における安全・安心を確保する必要があることから、学習環境の整備への要望が寄せられている。
事業実施に当たっての住民への公開及び周知方法	この事業の取り組みについては、事業の進捗と合わせながら、住民への周知を図っていきたい。
類似の事業	
参考	

核燃料サイクル交付金地域振興計画 個別事業概要

事業名	テーマ3 人づくりを支える 学校施設整備事業 【小中学校施設整備事業】														
事業主体	青森県野辺地町	事業期間	令和3年度以降												
実施場所	野辺地町内														
事業の概要	<p>野辺地中学校は、野辺地町唯一の中学校であり、379人(平成21年度)の生徒が通う町の学校教育の中核となっている。</p> <p>今般、校舎の老朽化及び耐震性の面での問題が指摘され、野辺地中学校新改築の事業を計画することとなった。この計画においては、主に「校舎の新改築」、「武道場の新築」、「渡り廊下の整備」、「屋外教育環境の整備(グラウンド・校舎外構)」、「旧校舎の解体」から計画されているが、校舎の新改築等については、文部科学省の補助金を活用して整備することとし、本事業においては、校舎外構・武道場の新築とグラウンドを整備するものである。</p> <p>(整備内容)</p> <p>校舎外構整備 (面積/ 6,965.19 m²) 事業費 110,825 千円 武道場の新築 (鉄骨造/1193.51 m²) 事業費 257,000 千円 ※S造 1Fピロティ(駐車場)/581.51 m² 2F武道場/612.00 m² グラウンド整備 (面積/10,000 m²) 事業費 200,000 千円 ※本事業に、調査・設計費は含まれていない。</p> <p>○事業の全体規模及び年度別実施スケジュール及び交付金額 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R3以降</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業内容</td> <td>校舎外構整備工事 A=6965.19 m² 武道場建設工事 A=1193.51 m² グラウンド整備工事 A=10,000 m²</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>567,825</td> <td>567,825</td> </tr> <tr> <td>交付金</td> <td>239,760</td> <td>239,760</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 上記交付金以外の国の財源 文部科学省 学校施設改善交付金 16,160千円 (H31:武道場分)</p>				R3以降	合計	事業内容	校舎外構整備工事 A=6965.19 m ² 武道場建設工事 A=1193.51 m ² グラウンド整備工事 A=10,000 m ²		事業費	567,825	567,825	交付金	239,760	239,760
	R3以降	合計													
事業内容	校舎外構整備工事 A=6965.19 m ² 武道場建設工事 A=1193.51 m ² グラウンド整備工事 A=10,000 m ²														
事業費	567,825	567,825													
交付金	239,760	239,760													
事業の必要性	<p>野辺地中学校の武道場(通称:清流館)は、昭和44年に建築され、老朽化が著しく昭和58年の建物耐力度調査において、危険施設の基準範囲に診断されている。</p> <p>施設は、通年で授業や部活動で使用されている現状であるため、補修等に対応してきているものの、断熱材も入っていないことから冬場は寒く、授業や部活動に支障をきたしている。このことをはじめとして、施設の維持(補修等)に対する要望が提出されている。また、野辺地中学校の新改築については、現在のグラウンドの位置に校舎を建設し、現在の校舎の位置に新グラウンドを整備する計画となっており、校舎の新改築終了後に駐車場と駐輪場を含めた、校舎外構の環境整備が必要となっている。</p> <p>以上のことを踏まえて、中学校新改築に伴い、校舎外構整備及び武道場の整備を行うこととしている。</p>														

事業実施により期待される効果	<p>武道館を整備することにより、生徒が快適かつ安全に授業や部活動に取り組むことができ、また、グラウンドを新たに整備することにより、水はけの悪さや土が固いことなど課題が解消され、授業や諸行事、部活動等の円滑な運営が図られる。</p> <p>また外構整備は、校内区域の安全確保にもつながり、駐車場が整備（現在一部未舗装や区画整備されていない場所もある）されることにより、来校者の利便性向上にもつながるものである。</p> <p>教育環境の整備は、健全な青少年育成の一助となり、町が掲げる5つの推進プランの1つである「心豊かな人づくり」に寄与するものと思われる。</p>
対象施設等の維持運営体制と費用負担	<p>整備後の維持管理体制については、野辺地町教育委員会が管理する。</p> <p>なお、整備後の維持管理費としては、概算で年間約4,000千円程度と試算している。</p>
市町村及び住民の協力支援体制	<p>ソフト面の環境整備については、学校やPTAを中心とし、地域の自治会をメインに、学校周辺の環境美化に協力していただきながら実施していく。</p>
基本計画との整合性	<p>当町では、平成13年3月、「第4次野辺地町総合開発計画」を策定している。</p> <p>この「第4次野辺地町総合開発計画」では、学校・社会教育の充実（人間性の回復）を図ることとしており、現在、「活力と夢に満ちあふれた躍動感あるまちづくり」を基本目標に掲げ5つの推進プランを柱に事業を展開している。今回の事業は、この柱のうち「心豊かな人づくり」学校教育の充実と教育環境の向上・実現に向けて、具体的な取り組みの一つとして位置付けられている。</p>
事業に対する住民の要望及び意見	<p>野辺地中学校の校舎をはじめとする教育施設の整備は、毎年開催している町民や自治会を対象とした「まちづくりふれあいトーク」の中でも新改築を強く要望されている。</p> <p>また、平成21年3月に「野辺地町教育振興計画」が策定された、その中においても、教育環境の面からも「安全な施設環境の整備」も答申・審議されている。</p>
事業実施に当たっての住民への公開及び周知方法	<p>この事業については、野辺地町議会での説明、町の広報誌への掲載など、町の重要施策の取組として、紹介・説明を行っていく。</p> <p>事業の進捗と合わせながら、地域住民や広報媒体を活用しながら事業の公開、透明性の確保を図っていきたい。</p>
類似の事業	特になし
参 考	<p>【現況写真】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>グラウンド</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>武道場</p> </div> </div>

核燃料サイクル交付金地域振興計画 個別事業概要

事業名	テーマ3 人づくりを支える 学校施設整備事業 【小中学校施設整備事業】					
事業主体	青森県横浜町	事業期間	平成25～28年度			
実施場所	横浜町内					
事業の概要	町の中心部に位置する横浜小学校の校舎、体育館及び屋外運動場を整備することにより、児童123人（H24）の安全確保と教育環境の向上を図る。					
	（事業内容）					
	(H25) 調査設計		事業費	82,950 千円		
	(H26-H27) 校舎、体育館改築工事		事業費	1,524,743 千円		
	(H27) 外構工事(面積/7,500 m ²)		事業費	100,224 千円		
	(H28) 屋外運動場整備工事(面積/18,000 m ²)		事業費	165,283 千円		
	○事業の全体規模及び年度別実施スケジュール及び交付金額 (単位:千円)					
		H25	H26	H27	H28	合計
	事業内容	調査設計	校舎、体育館改築工事	校舎改築、体育館改築、外構工事	屋外運動場整備工事	
	事業費	82,950	608,462	1,016,505	165,283	1,873,200
交付金	4,500	66,000	110,000	19,300	199,800	
○ 既存施設 昭和40年整備、平成24年度児童数 123人 ○ 上記交付金以外の国の財源 電源立地地域対策交付金						
事業の必要性	横浜小学校は昭和40年に建設され、老朽化が著しく平成21年度末に老朽化の度合いを判定する「耐力度調査」を実施した結果、所要の点数に達しなく、文部科学省の「危険改築事業」に該当し、建て替えが必要とされている。また、現在のグラウンドは水捌けが悪く、砂利等が浮き出ているため学習・クラブ活動等に大きく支障を生じている状況にある。 以上のことから、児童の安全確保と、教育環境の向上を図るため、横浜小学校の整備が必要となっている。					
事業実施により期待される効果	校舎を整備することにより、児童が常に安心して安全に学習活動に取り組むことができ、また、グラウンドを整備することにより、水捌けや土質の改良が図られ、授業や諸行事、クラブ活動等の円滑な運営が図られる。 整備後は、学校施設の開放事業の取組と地域クラブ活動の拠点とし、住民と密着したスポーツ活動の普及とグループの育成等、生涯スポーツの普及および安全な遊び場を確保することを目的に、本校グラウンドを開放することとしている。					

対象施設等の維持運営体制と費用負担	整備後の維持管理体制については、横浜町教育委員会が管理する。 なお、維持管理費については、町が負担する。
市町村及び住民の協力支援体制	児童の安心安全な教育の場を確保することを目的に、学校管理者や地域住民(PTA)の協力を得ながら実施していく。
基本計画との整合性	横浜町では平成23年3月、「第5次横浜町総合振興計画」を策定している。 この「第5次横浜町総合振興計画」では、町の将来像である、「人の輪がつながり、人の和が広がっていく菜の花のまち、よこはま」の実現に向け、5つの基本目標のもと、全22の基本施策を掲げており、今回の事業は、基本施策1「未来に羽ばたく子どもの教育」の主な取組の一つとして位置付けられている。
事業に対する住民の要望及び意見	PTAをはじめ地域住民からは、児童の安全性に大きく支障があるため早期整備の要望が出されている。
事業実施に当たっての住民への公開及び周知方法	この事業の取り組みについては、地区懇談会の開催や横浜町議会特別委員会により説明しており、事業の進捗と合わせながら、町の広報媒体を活用して事業の公開をし、住民への周知を図っていきたい。
類似の事業	特になし
参 考	<p>【現況写真】</p> <p style="text-align: center;">横浜小学校校舎</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">横浜小学校グラウンド</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

核燃料サイクル交付金地域振興計画 個別事業概要

事業名	テーマ3 人づくりを支える 学校施設整備事業【小中学校施設整備事業】		
事業主体	青森県大間町	事業期間	令和3年度以降
実施場所	大間町内		
事業の概要	大間町立奥戸中学校のグラウンドの暗渠や外構擁壁等を改修整備することにより、生徒44人(H21)の安全確保と教育環境の向上を図る。		
	(事業内容) 大間町立奥戸中学校グラウンド改修(暗渠・外構擁壁等) A=13,000 m ²		
	調査設計費	事業費	4,660 千円
	工事費	事業費	86,957 千円
	施工監理費	事業費	1,575 千円
	(合計)		93,192 千円
	○事業の全体規模及び年度別実施スケジュール及び交付金額 (単位:千円)		
		R3 以降	合計
事業内容	設計、工事費、工事監理委託		
事業費		93,192	93,192
交付金		92,200	92,200
	○ 上記交付金以外の国の財源 該当なし		
事業の必要性	<p>奥戸中学校グラウンドは、昭和58年10月に改修を始め昭和59年5月に完成した。当該グラウンドは海からの西風に影響され、グリーンサンドやグラウンド中央の表土が飛散するため、毎年土壌が減少し、あと2～3cmで暗渠部分が露出する状況にあり、暗渠の目詰まりも生じている。そのため、グラウンド中央部の排水ができず、完全に引くまでには4～5日かかるため、学習・クラブ活動等に大きく支障を生じている状況にある。</p> <p>また、グラウンド外構擁壁に亀裂があり、隣接の道路に水が流れ出ている状態で、冬期間には凍結することから、生徒の登下校の際、道路がすべりやすく危険な状態となっており、改良が望まれている。</p>		
事業実施により期待される効果	グラウンドを整備することにより、体育の授業・部活動の活動日が増え教育活動の充実が図られる。ひいては、近年求められているたくましく心豊かな生徒の育成が期待できる。		
対象施設等の維持運営体制と費用負担	整備したグラウンドの維持管理は、学校管理者が実施する。 なお、整備後の維持管理費については、町が負担する。		

市町村及び住民の協力支援体制	運動会等の行事開催の前、PTAによるグラウンド整備等が実施されている。
基本計画との整合性	大間町では平成20年3月、「第5次大間町総合計画」を策定している。 この「第5次大間町総合計画」では、まちの将来像である「自立した、活力と元気あふれる、輝くまち「大間」」の実現に向け、6つの基本目標のもと、全23項目の主要施策を掲げており、 今回の事業は、「5-1 学校教育環境の充実」の主な取組の一つとして位置付けられている。
事業に対する住民の要望及び意見	学校関係者・PTA等から早急なグラウンド整備が望まれている。
事業実施に当たっての住民への公開及び周知方法	この事業の取組については、大間町議会で説明を行う。また、「広報おおま」に掲載し地域住民に概要説明を行う。
類似の事業	特になし
参 考	<p>【現況写真】</p>  <p>比較的強い降雨後のグラウンドの様子。水が10センチ程度たまっている状態。現状、水が引くまでには4～5日かかる。</p>  <p>グラウンド外構擁壁付近の様子</p>

核燃料サイクル交付金地域振興計画 個別事業概要

事業名	テーマ3 人づくりを支える 学校施設整備事業【小中学校施設整備事業】																		
事業主体	青森県佐井村	事業期間	平成27年度～																
実施場所	佐井村内																		
事業の概要	<p>佐井中学校(生徒数 68 人:H21)にかかる屋内運動場及び屋外運動場の改修を実施する。</p> <p>(事業内容)</p> <p>(H27)佐井中学校屋内運動場改修事業 A=1,233 m²</p> <p>(R3～)佐井中学校屋外運動場改修事業 A=6,300 m²(内トラック部分)</p> <p>○事業の全体規模及び年度別実施スケジュール及び交付金額 (単位:千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H27</th> <th>R3以降</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業内容</td> <td>佐井中学校屋内運動場改修事業</td> <td>佐井中学校屋外運動場改修事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>191,257</td> <td>18,419</td> <td>209,676</td> </tr> <tr> <td>交付金</td> <td>191,200</td> <td>9,700</td> <td>200,900</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 上記交付金以外の国の財源 該当なし</p>				H27	R3以降	合計	事業内容	佐井中学校屋内運動場改修事業	佐井中学校屋外運動場改修事業		事業費	191,257	18,419	209,676	交付金	191,200	9,700	200,900
	H27	R3以降	合計																
事業内容	佐井中学校屋内運動場改修事業	佐井中学校屋外運動場改修事業																	
事業費	191,257	18,419	209,676																
交付金	191,200	9,700	200,900																
事業の必要性	<p>佐井中学校の屋内運動場は、昭和 56 年 12 月に建築され、26 年以上も経過し、老朽化が進んでいる。特に外壁や屋根は、塩害による腐食が進んでいるとともに、床材の割れや亀裂、跳ね上がりが生じ、体育の授業や部活動に支障をきたしていることから、早急に改修工事が必要である。</p> <p>屋外運動場は、陸上競技部分と野球場部分が一体的となった構成で平成3年度に整備され現在に至っているが、陸上競技フィールド内の芝部分が盛り上がり、トラック部分と大きな段差が生じているため、事故の危険性をはらんでいる。</p> <p>また、当村は、村民が自由に利用できるグラウンドがないため、当該学校の屋外運動場を活用しているが、照明設備が不足しているため、夜間の野球競技等に不便を来している。</p> <p>したがって、トラック・フィールド部分の抜本的整備改修と照明設備の増設を行う必要がある。</p>																		
事業実施により期待される効果	<p>改修工事等の実施により、安全で安心な学校教育等を行うことが可能となり、教育環境の充実が図られる。</p> <p>また、学校開放による村内各種団体の利用に際しても、安全で安心な環境で施設の利用が図られるとともに、余暇を利用してグラウンドでスポーツを楽しむ機会が増え、村民の健康増進にも寄与する。</p>																		

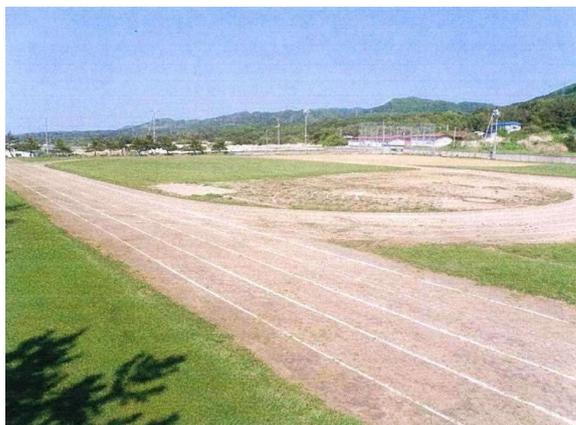
対象施設等の維持運営体制と費用負担	当該施設の維持管理は、佐井中学校と教育委員会が連携して行う。 なお、整備後の維持管理費については、村が負担する。
市町村及び住民の協力支援体制	村として適切な維持運営ができるよう、必要な予算措置を講ずるとともに、村内各種団体の利用者也適切な維持管理に努める。
基本計画との整合性	佐井村では平成13年3月、「第3次佐井村総合計画」を策定している。 この「第3次佐井村総合計画」では、7つの基本的な施策の6番目として、「人と文化にパワーをつけよう」を掲げ、具体的な施策として「学校教育の充実」では、安全かつ快適な教育環境を形成するため、校舎や屋内・外運動場施設の改修を推進していくこととしている。
事業に対する住民の要望及び意見	学校現場からの一部改修の声はもちろんのこと、保護者や利用している各種団体からも同様の要望が出ている。
事業実施に当たっての住民への公開及び周知方法	本事業を実施するに当たり、佐井中学校屋内運動場及び屋外運動場については、施設を利用できない期間が生ずることから、改修事業の内容及び利用できない期間等を村の広報媒体を活用しながら周知をしていきたい。
類似の事業	特になし

【現況写真】



佐井中学校屋内運動場
外観

参 考



佐井中学校屋外運動場

核燃料サイクル交付金地域振興計画 個別事業概要

事業名	テーマ3 人づくりを支える 学校施設整備事業【小中学校施設整備事業】																																				
事業主体	大間町	事業期間	平成30～令和2年度																																		
実施場所	大間町内																																				
事業の概要	<p>大間町立奥戸小学校の特別教室棟の増築、現在特別教室が配置されている木造校舎の解体及びグラウンド改修を実施することで、児童の安全確保と教育環境の向上を図る。</p> <p>(事業内容)</p> <p>大間町立奥戸小学校特別教室棟増築、木造校舎解体及びグラウンド改修</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">(H30) 増築工事</td> <td style="text-align: right;">300,186 千円</td> </tr> <tr> <td>(H30) 増築工事監理</td> <td style="text-align: right;">7,452 千円</td> </tr> <tr> <td>(R1) 木造校舎解体工事</td> <td style="text-align: right;">31,570 千円</td> </tr> <tr> <td>(R1) 木造校舎解体工事監理</td> <td style="text-align: right;">499 千円</td> </tr> <tr> <td>(R1) グラウンド改修設計</td> <td style="text-align: right;">7,634 千円</td> </tr> <tr> <td>(R2) グラウンド改修工事</td> <td style="text-align: right;">77,458 千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(合計)</td> <td style="text-align: right;">424,799 千円</td> </tr> </table> <p>○事業の全体規模及び年度別実施スケジュール及び交付金額 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 20%;">H30</th> <th style="width: 20%;">R1</th> <th style="width: 20%;">R2</th> <th style="width: 25%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業内容</td> <td>増築工事 増築工事監理</td> <td>解体工事 解体工事監理 グラウンド改修 設計</td> <td>グラウンド 改修工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>307,638</td> <td>39,703</td> <td>77,458</td> <td>424,799</td> </tr> <tr> <td>交付金</td> <td>235,000</td> <td>23,256</td> <td>67,000</td> <td>325,256</td> </tr> </tbody> </table> <p>○上記交付金以外の国の財源</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設環境改善交付金 (文部科学省) 			(H30) 増築工事	300,186 千円	(H30) 増築工事監理	7,452 千円	(R1) 木造校舎解体工事	31,570 千円	(R1) 木造校舎解体工事監理	499 千円	(R1) グラウンド改修設計	7,634 千円	(R2) グラウンド改修工事	77,458 千円	(合計)	424,799 千円		H30	R1	R2	合計	事業内容	増築工事 増築工事監理	解体工事 解体工事監理 グラウンド改修 設計	グラウンド 改修工事		事業費	307,638	39,703	77,458	424,799	交付金	235,000	23,256	67,000	325,256
(H30) 増築工事	300,186 千円																																				
(H30) 増築工事監理	7,452 千円																																				
(R1) 木造校舎解体工事	31,570 千円																																				
(R1) 木造校舎解体工事監理	499 千円																																				
(R1) グラウンド改修設計	7,634 千円																																				
(R2) グラウンド改修工事	77,458 千円																																				
(合計)	424,799 千円																																				
	H30	R1	R2	合計																																	
事業内容	増築工事 増築工事監理	解体工事 解体工事監理 グラウンド改修 設計	グラウンド 改修工事																																		
事業費	307,638	39,703	77,458	424,799																																	
交付金	235,000	23,256	67,000	325,256																																	
事業の必要性	<p>奥戸小学校木造校舎は昭和28年に建築され、建築後64年が経過し、老朽化が進んでおり耐震性にも欠ける状況にある。木造校舎には、家庭科室や理科室等の特別教室が配置されており、老朽化のために授業等に大きく支障を来している状況にある。</p> <p>グラウンドについては、狭隘及び変形な敷地であり、かつ水はけが悪いことから、屋外での体育活動に支障が生じている。</p> <p>以上のことから、児童の安全で安心な教育環境を確保するため、特別校舎棟の増築及びグラウンド改修が必要である。</p>																																				

事業実施により期待される効果	<p>特別教室棟増築及びグラウンド改修の実施により、児童が安全で安心して学習できる教育環境が確保される。</p> <p>地域における避難所としても指定されているため、災害時に地域住民が安心して避難できる。</p> <p>また、地域コミュニティにおいても重要な施設であるため、安全で安心な環境が確保されていることにより地域住民の利用促進が図られ、地域コミュニティの活性化も期待される。</p>
対象施設等の維持運営体制	<p>整備した増築校舎及びグラウンドの維持管理は学校管理者が実施する。</p> <p>なお、整備後の維持管理費については、町が負担する。</p>
市町村及び住民の協力支援体制	<p>施設を拠点として行う事業の運営等に当たっては、地元住民やPTA等の協力を得ながら実施していく。</p> <p>運動会等の行事開催の前、PTAによるグラウンド整備等が実施されている。</p>
基本計画との整合性	<p>大間町では、平成20年3月、「第5次大間町総合計画」を策定している。</p> <p>この「第5次大間町総合計画」では、まちの将来像である「自立した、活力と元気あふれる、輝くまち「大間」」の実現に向け、6つの基本項目のもと、全23項目の主要施策を掲げており、今回の事業は、「5-1 学校教育環境の充実」の主な取組の一つとして位置付けされている。</p>
事業に対する住民の要望及び意見	<p>学校関係者、PTA等から、特別教室の増築、危険校舎の解体、グラウンドの拡張について早急に対応するように要望されている。</p>
事業実施に当たっての住民への公開及び周知方法	<p>この事業の取組については、大間町議会で説明を行う。</p> <p>また「広報おおま」やホームページに掲載することにより、地域住民に周知する。</p>
類似の事業	<p>特になし。</p>



増築予定場所と旧校舎の様子

備 考



木造旧校舎と現在のグラウンドの様子

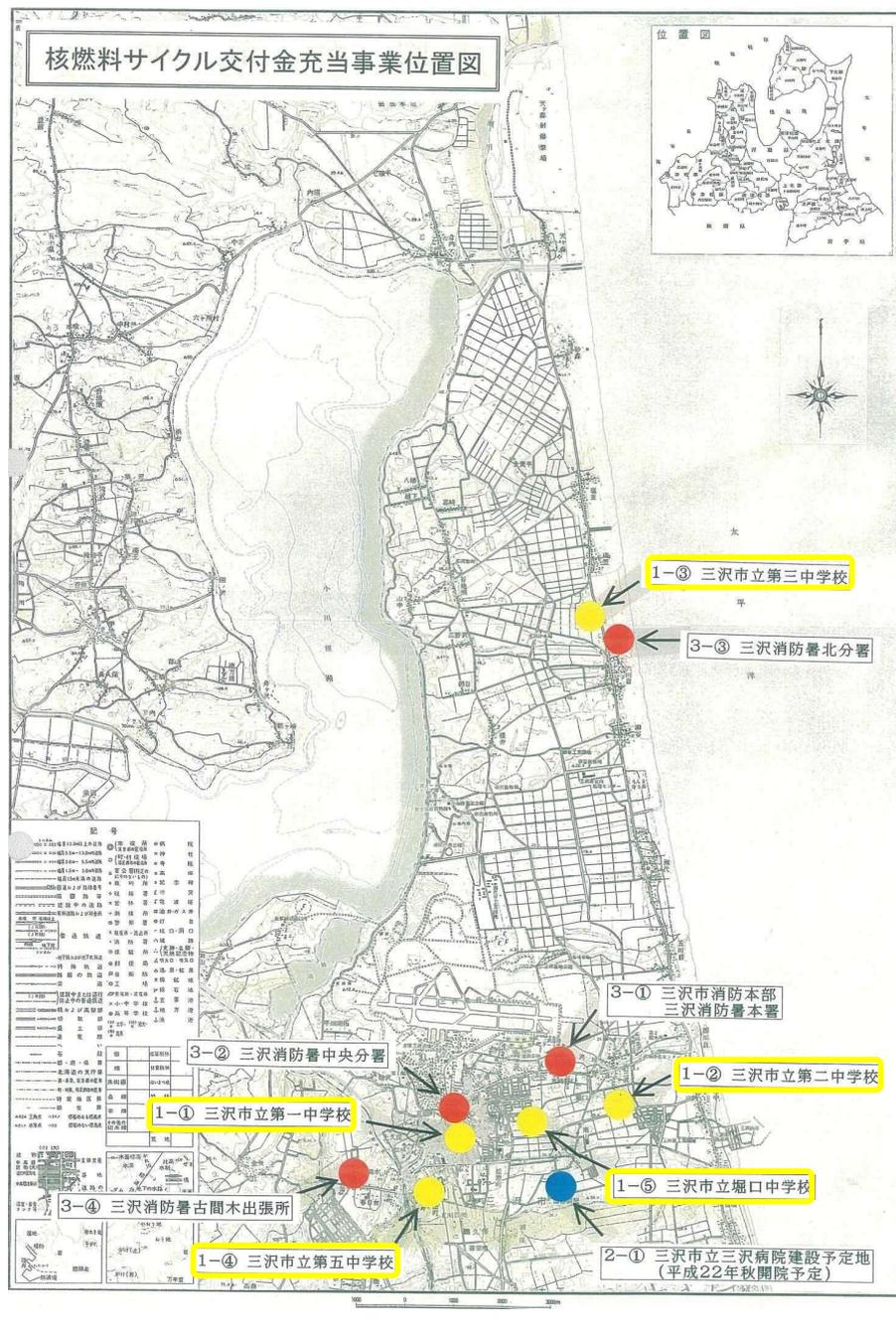
核燃料サイクル交付金地域振興計画 個別事業概要

事業名	テーマ3 人づくりを支える 教育カリキュラム充実強化事業 【英語教育推進事業】																										
事業主体	青森県三沢市	事業期間	平成22～25年度																								
実施場所	三沢市内																										
事業の概要	<p>三沢市ではまちづくりの基本指針である三沢市総合振興計画における6つの基本指針の一つに「豊かな心と体を育むまちづくり」を掲げ、多様なコミュニケーションができる人材の育成に取り組んでいる。</p> <p>本事業は、市内全中学校(5校・1,463名)の英語科の授業に「語学指導等を行う外国青年招致事業(JETプログラム)」により斡旋を受けた外国語指導助手(ALT)2名を派遣し、中学校教員と外国青年とのチームミーティングによる授業を行うもので、中学生の実践的コミュニケーション能力の向上を目的に実施するものであり、本事業はこれらの外国語指導助手に支払っている給料に交付金を充当するものである。</p> <p>○事業の全体規模及び年度別実施スケジュール及び交付金額</p> <p>三沢市外国語指導助手の給料及び旅費に関する条例第3条により、『給料は月額とし、30万円以上37万5千円以下の範囲内で市長と協議して教育委員会規則で定める』事としており、現時点では月額30万円の講師2名分を想定している。</p> <p>基本的には、30万円(月額給与)×10ヶ月×2名=600万円(年間)</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業内容</td> <td>人件費 (2名分×10ヶ月)</td> <td>人件費 (2名分×10ヶ月)</td> <td>人件費 (2名分×10ヶ月)</td> <td>人件費 (2名分×10ヶ月)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>6,131</td> <td>5,700</td> <td>6,000</td> <td>7,040</td> <td>24,871</td> </tr> <tr> <td>交付金</td> <td>5,828</td> <td>5,700</td> <td>5,828</td> <td>5,954</td> <td>23,310</td> </tr> </tbody> </table> <p>○上記交付金以外の国の財源 該当なし</p>				H22	H23	H24	H25	合計	事業内容	人件費 (2名分×10ヶ月)	人件費 (2名分×10ヶ月)	人件費 (2名分×10ヶ月)	人件費 (2名分×10ヶ月)		事業費	6,131	5,700	6,000	7,040	24,871	交付金	5,828	5,700	5,828	5,954	23,310
	H22	H23	H24	H25	合計																						
事業内容	人件費 (2名分×10ヶ月)	人件費 (2名分×10ヶ月)	人件費 (2名分×10ヶ月)	人件費 (2名分×10ヶ月)																							
事業費	6,131	5,700	6,000	7,040	24,871																						
交付金	5,828	5,700	5,828	5,954	23,310																						
事業の必要性	<p>急速な勢いで国際化・情報化の方向に進んでいる昨今、英語教育を取り巻く情勢は大きな変化を求められ、義務教育である中学校教育においても、語学の知識のみならず、国際的感覚を身につけた人材の育成に重点をシフトしつつある。</p> <p>「青森県基本計画 ～未来への挑戦～」においても『エネルギー関連産業を支える創造的な人材の育成・確保』を上北地域の重点施策に掲げており、本市としても国際的感覚を身につけた人材の育成は重要施策の一つであると認識している。国際的なエネルギー関連基地としての役割を担う当地域において、環境問題・エネルギー問題・食糧問題など目まぐるしく変わる地球規模の課題に対応できる人材の育成は急務の課題であり、新しい時代を切り開いていくためのコミュニケーション能力を身につけた人材の育成が必要であると強く認識している。</p>																										

事業実施により期待される効果	ネイティブスピーカーとの会話を中学生が直接経験することで、実際に自分の話した英語が外国人に通じるという実感を得ることができ、それによって語学習得意欲の増進及び授業での積極性の向上、コミュニケーション能力の向上等が図られ、地域の国際交流活動の進展や活性化が期待できる。
対象施設等の維持運営体制	該当なし
市町村及び住民の協力支援体制	三沢市教育委員会が主体となって運営を行う。
基本計画との整合性	三沢市では平成20年3月、「三沢市総合振興計画」を策定している。 この「三沢市総合振興計画」では『人とまち みんなで創る 国際文化都市』を基本理念に掲げ6つの基本指針に基づき事業を展開していくこととしており、今回申請する事業は「豊かな心と体を育むまちづくり」の中の“創造性のある学校教育の推進”を行う施策の一つとして位置付けられている。
事業に対する住民の要望及び意見	総合振興計画策定時に行った市民アンケートで「小中学校における教育」は重要度、満足度とも高い結果が出ており、中でも英語教育に対する関心は高い。
事業実施に当たった住民への公開及び周知方法	事業の取組みについては市の広報誌への掲載や市直営で運営しているケーブルテレビでの放送など、市の広報機関により広く市民にPRするほか、新聞等のマスコミを活用した広報を積極的に行っていきたいと考えている。
類似の事業	特になし

参

考



(参考) これまでの変更履歴

平成22年2月 (作成)

平成22年8月

平成23年5月

平成23年6月

平成24年6月

平成24年9月

平成25年2月

平成25年4月

平成25年9月

平成26年4月

平成27年4月

平成28年4月

平成29年5月

平成30年3月

平成31年3月

令和2年3月

令和4年3月